

地域クラブによる実証事業（部活動の地域移行）

～地域でこどもを支える体制の構築に向けて～

1 地域の課題（目指す地域の姿）

国において、少子化の進展に伴い、これまでどおりの学校単位での部活動を持続することが困難になっている状況を踏まえ、部活動の拠点を地域のクラブに移行することで、こどもたちが将来にわたってスポーツ・文化芸術活動に取り組むことができる環境整備を目指すこととされました。

水戸市では、こどもたちの多様なニーズに応え、スポーツや文化芸術に親しむ活動の場や機会の創出に向け、休日の部活動を、一部の学校で地域クラブによる運営を行う実証事業を行っています。実証事業の成果や課題等を踏まえ、本市の実情に応じた環境づくりを目指します。

2 プロジェクトの概要

令和6年8月から野球とレスリングについて、下記の学校を対象に、休日のみ地域クラブで運営する実証事業を開始しました。地域クラブでは、部活動の顧問にかわって地域の方が指導を行っています（教員の兼職兼業あり）。

競技	野 球	レスリング
学 校	飯富中学校（拠点校※） 双葉台中学校 国田義務教育学校	第四中学校

※ 飯富中学校を拠点校とし、双葉台中学校と国田義務教育学校の生徒は、飯富中学校で一緒に野球を行います。

実証事業の成果や課題等を踏まえ、部活動地域移行コーディネーターやアドバイザーを活用し、本市の望ましい在り方を構築します。



地域クラブでの活動の様子(レスリング)

3 企業様のメリット

その1：こどもたちのニーズに応え、スポーツに親しむ機会を創出することを応援する企業様のイメージアップにつながります。

その2：広報もと、水戸市HPへ企業様のお名前を掲載します。

その3：水戸市長から企業様への感謝状の贈呈を行います。

その際には、マスコミ各社へプレスリリースを行います。

